

第35回 東アジアホープス卓球大会 日本代表選手選考会
青森県予選会
競技上の注意

審判長 木村 茂

競技ルールは、現行の日本卓球ルールによる。

1. 試合方法

- ①試合は個人戦とし、11本5ゲームのトーナメント方式とする。
- ②タイムアウトは、準決勝から採用する。
- ③試合前の練習は、1分間とする。

2. 使用球

日本卓球協会使用指定球ニッタク 40mm ホワイト 3スター プレミアムクリーンを使用する。

3. ラケット・ラバー等について

- ①ラケットで、JTTAのマークのないものを使用する場合には、あらかじめ試合前に審判長の許可を得ること。
- ②ラバーには、JTTAまたはITTFの公認マークがなければならない。また、ラバーは、ラケットよりはみ出したり小さすぎない、縁が摩耗したり傷のないものを使用すること。
- ③カラーのラバーを使用する場合は、片面は黒色（ペンホルダーの場合も含む）とする。

4. 服装について

- ①ゼッケンは2025年度（公財）日本卓球協会指定のものを着用すること。
- ②競技服装のうち半袖シャツ、ショーツまたはスカートは、JTTAのマークが付いたものを着用すること。

5. 休憩について

- ①ゲーム間の休憩は、1分以内とする。
- ②タオルの使用は6本ごと及び、最終ゲームのエンド交替にのみ認められる。ただし、眼鏡についた汗等拭くときはこの限りではない。

6. アドバイス等について

- ①ベンチアドバイザーは認める。ただし、ベンチの掛け持ちは、2ヶ所までとする。
- ②ゲーム中のアドバイスは一切禁止されている。

7. 審判について

選手No.に□印の付いている選手は第1試合の審判をお願いする。以降は敗者審判で行う。選手は、試合進行状況を確認し前の試合が終わり次第コートに入ってください。

8. 試合終了後、両選手は対戦表にサインをし、コート主任に確認してもらった後に審判長まで対戦表を持ってくること。

9. 代表数

男女シングルス…各2名

10. 選考会日程

期日：2026年2月6日（金）～8日（日）

会場：セーレン・ドリームアリーナ（福井県営体育館）